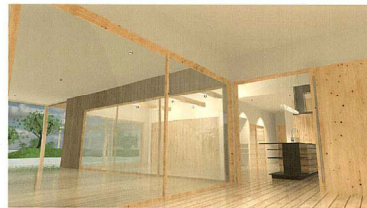
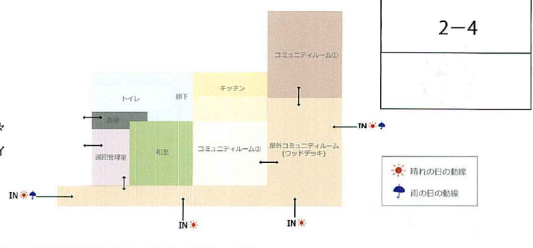


結

コミュニティルームでは、室内と繋がるように半屋外のウッドデッキを設け、気候の良い日にはそこでヨガやダンス、集会などの活動を行う事が出来ます。室内では行うことが難しいDIY活動やペインティングなども出来ます。引き戸を開け3つに分かれたコミュニティルームを一体として使うことも出来ます。またこの土地を生かし、コミュニティルーム①の一部を法面に突き出す事で、郊外にはないツリーハウスの様な雰囲気を楽しめます。

広場には木を囲うようにベンチがあり、四季を感じる緑の中でランチなどをすることが出来ます。用がなくても、人々が集う様な場になっています。集会場のウッドデッキもベンチの様に腰掛けることが出来ます。そして、屋外コミュニティルームを舞台とし、広場のベンチを客席に小さな公演を行う事も出来ます。

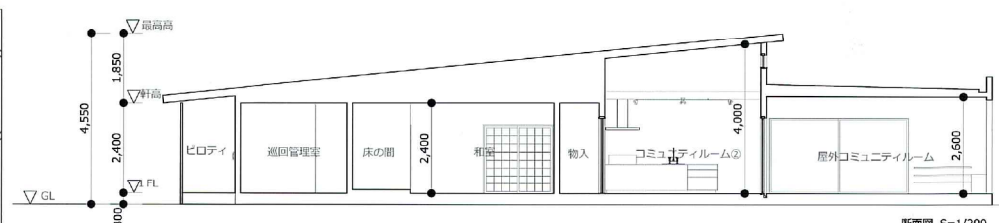
あえて玄関は作らず、どこからでも入れるようになっています。オープンにする事で活動の様子が分かるので参加するきっかけにもなり、地域の人同士の顔を合わせる機会も増えるので、新たなコミュニティが生まれます。



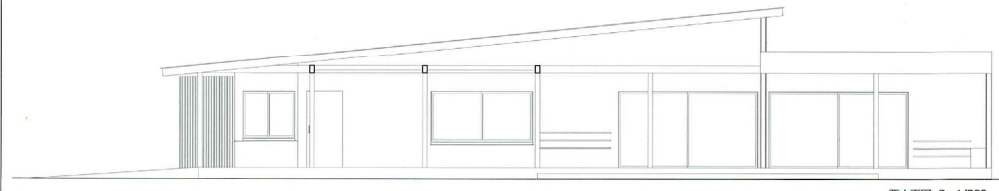
- 屋外コミュニティルーム - 室内と一体に使える。

- コミュニティルーム① - 法面に突き出しているため、窓から覗くとツリーハウスの様に高く浮いたようである。

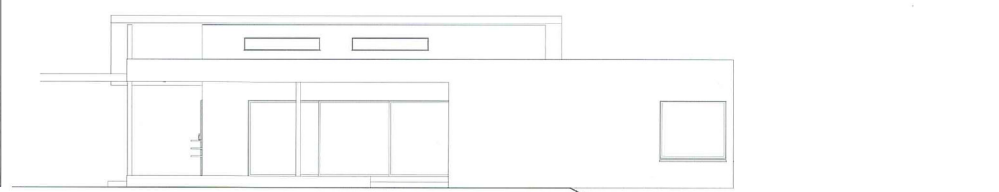
- コミュニティルーム②・キッチン - 天井が高く開放的な空間。キッチンと並んでいるので料理教室などにも使える。物入の扉を返すとヨガやダンスに使える鏡になっている。



断面図 S=1/200



西立面図 S=1/200



南立面図 S=1/200

算定表

- ・建築面積 6×15.8+14×10.8+1.8×1+1×7=254.8 m²
- ・延べ床面積 6×15.8+14×10.8+1.8×1=247.8 m²

- ・外装仕上げ - 木質系サイディング、モルタルリシン仕上げ
- ・天井仕上げ - ガルバリウム鋼板
- ・構造 - SE 構法